令和６年２月２日（金）締切

補助金成果報告交流会提出資料

団体名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

事業名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1	活動目的	何のために実施した事業ですか。（申請書に記載した内容）
2	補助事業の概要	補助を受けて行った事業を簡潔に記入してください。
3	事業の成果	補助金を受けて事業を行った事で、そのサービスを受けた相手や市、市民に対してどのような成果がありましたか。 ※団体・個人にもたらされた効果や、感想ではありません。
4	今後の活動	今年度、補助金を受けた事業を通して、団体として、今後の活動にどのように繋げていきたいですか。目標など。

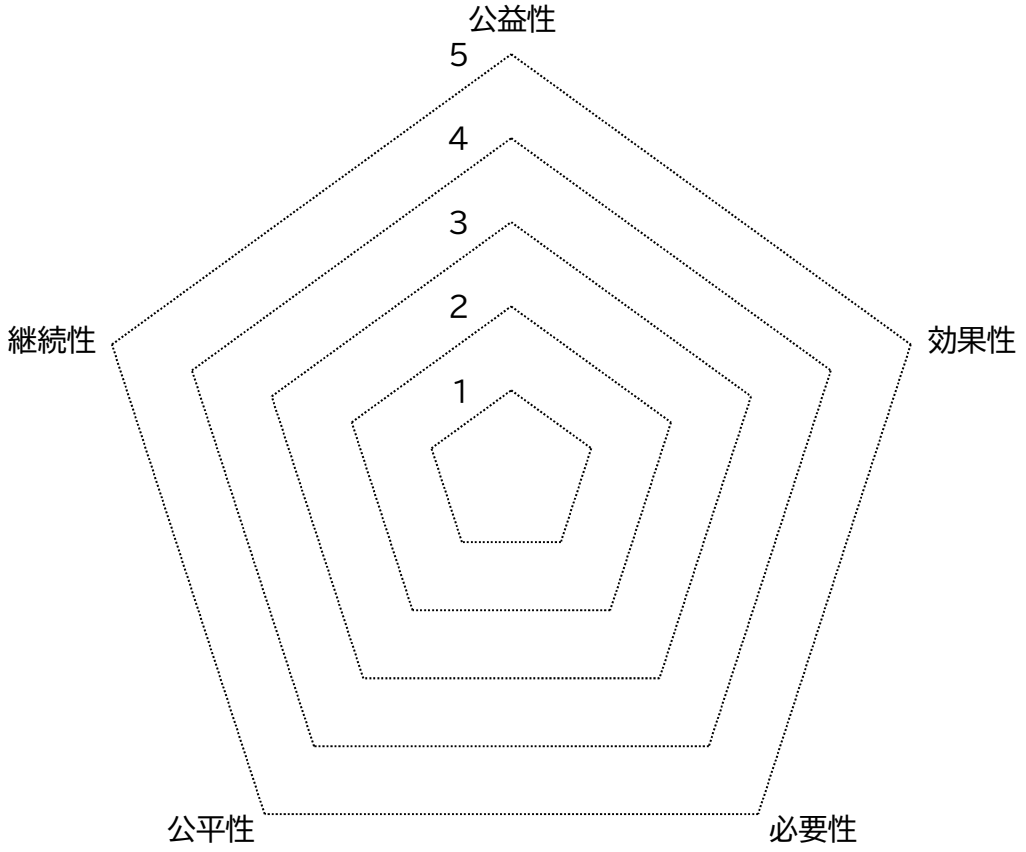
☆活動の成果がわかる写真（ホームページへの掲載や、窓口配架が可能なもの）があれば2枚程度ご提供ください。

裏面に続く

表面は、「おかざき市民活動情報ひろば」などのホームページや窓口で公開する予定です

団体の活動を、それぞれの項目に対して5段階で評価してください。それぞれの項目の考え方は以下のとおりです。
※補助事業の評価に影響するものではありませんので、団体のみなさんが感じたとおりの採点をしてください。

補助事業評価チャート



公益性	市や市民に対しての利益がどれくらいあったか。 （特定の個人、団体の利益にならなかったか、趣味や娯楽が主目的の活動ではなかったか、会員相互の親睦活動にはなっていないか）
効果性	申請書類に記載した「期待される効果」がどれだけもたらされたか。 活動が広く市民に支持され、発展していく可能性があるか。
必要性	地域課題や市民ニーズに沿ったものだったか。
公平性	補助金の効果が幅広く市民一般にいきわたったか。
適格性	事業内容、予算規模、実現体制など無理なく実施できるものだったか。 補助金の使途として適切だったか。

このページは公開されません。